

令和3年度 提案型協働事業 評価票

【事業名】 未来につなげる地域の活動拠点づくり事業

みらいくる	公共施設管理課
(1)協働の相手方と信頼、尊重し合う関係を意識しながら企画事業を行うことができましたか。	
<p>月1回の定例会を行いながら、共通認識に立って取組の企画運営を行うことができました。</p> <p>特に、行仁地区の第1回未来デザイン会議では、地域の方から様々な意見が出され、急遽、その場の判断で予定を変更し、会議の趣旨等について意見交換する内容とするなど、信頼関係に基づき、柔軟な対応ができたことは大きな成果だと考えています。</p>	<p>事前協議の段階から、取組の趣旨や目的をしっかりと共有しながら進めることができました。また、月1回の定例会や、チャットツール「Slack」を活用し、緊密な情報共有を行い、対等な立場で意見交換を行ないながら取組みました。</p>
(2)事業の課題認識と目的を協働の相手方と共有することができましたか。	
<p>同上</p>	<p>公共施設活用に向けた取組であるにも関わらず、地域の現状や課題といった地域づくりの視点から議論を始めるとい、やや複雑な考え方について、しっかりと市の意図を理解して企画提案をいただきました。</p>
(3)自らは、当初想定した役割を果たすことができましたか。	
<p>市と協力しながら、ワークショップやアンケートの企画・運営を行うことができました。</p>	<p>地域の方々と「みらいくる」との橋渡しや、必要となる関係課との調整など、市民団体の皆さんが活動しやすくなるよう、行政としてすべき役割を一定程度果たせたと考えています。</p>
(4)事業の進捗状況や情報を協働の相手方と共有することはできましたか。	
<p>毎月1回の定例会を行っていたほか、チャットツール「Slack」を活用し、メンバー間や市の担当職員と緊密に情報共有を行いながら取組を進めました。</p>	<p>月1回の定例会や、チャットツール「Slack」を活用し、随時進捗状況や資料の確認など、緊密に情報共有を行いながら取組むことができました。</p>
(5)協働の相手方と互いの特性を活かすことができましたか。	
<p>住民の方々や市の他部署との調整など、ロジスティクスに関わる部分を市担当課が担い、ワークショップやアンケートの企画運営など事業の内容については当団体が担うといった役割分担を行うことで、スムーズに取組を進めることができました。</p>	<p>取組を具体的な施策へと反映できるという行政の強みと、第三者的な立場から市と地域とに公平に関われる市民団体の特性をうまく組み合わせながら、市民の方々の円滑な意見交換の場づくりにつなげられたと考えています。</p>

(6)この事業を協働により実施することで効果は上がりましたか。

地域の中での合意形成などは、市からの押しつけとならないよう、当団体がコーディネートすることで、市がこれまで構築してきた地域の方々との信頼関係と当団体のファシリテーションのノウハウとを生かしながら、地域の方々の意識の醸成や活発な議論へとつなげることができました。

市だけでは、地域の中での自由闊達な議論を喚起することは難しかったと考えており、みらいくるの方々との協働により、当初の想定以上の地域の盛り上がりにつながったと考えています。

(7)その他、この事業を通じて感じたことや、相手方への要望、制度の改善策等について

取組を通じ、地域の方々もそれぞれに、地域コミュニティの価値や魅力を感じながらも、将来の持続可能性について、課題や不安を抱えていることが実感できました。

こうした官民連携で第三者的に地域の課題解決のサポートを行う体制は住民ニーズが一定程度期待されると感じる一方で、支援の継続には、当団体も含めた、中間支援組織の拡大が必要であることから、行政としても、当該事業のような取組が継続できるよう、財政的・制度的な後押しが必要であると感じました。

※ 中間支援組織への補助制度創設（特に人件費の手当）や人材育成の支援 など

地域住民との合意形成を進めるにあたって、市とは立場が異なる第三者が市と地域との間に入って議論をまとめていていただけの体制をつくることは、非常に有効であると実感しました。

今回は「協働事業」という制度を活用したため、パートナーの選定や取組の進め方も通常の委託業務より柔軟かつ円滑に進められたと感じています。

一方、協働の機会の創出を目的とした当該事業を継続的に活用することは適当ではないため、今後、この取組を続けていくためには、プロポーザル方式による業務委託など通常の制度への切り替えなどを検討する必要があるものの、柔軟性や手続きにかかる時間や手間を考えると、協働事業の継続枠など、現行制度の拡充なども検討する必要があるのではないかと思います。